

書式第12号(法第28条関係)

2018年度(当機構第5期)事業報告書

2018年10月1日から2019年9月30日まで

特定非営利活動法人 獣医系大学間獣医学教育支援機構

1 事業の成果

獣医系全17大学のうち、該当学年の学生がいない岡山理科大学を除く16大学が共用試験(Computer Based Testing: CBTとObjective Structured Clinical Examination: OSCE)を実施した。4年生の後期から5年生の前期にかけて、CBTは967名、OSCEは968名が受験した。CBT本試験の前には新しく作成されたCBT問題を用いて各大学がトライアル試験を実施し、本試験に用いるCBT問題の精選を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
1. 共用試験の実施及び評価に関する事業	16獣医大学が共用試験を実施	2019年2月～9月	獣医16大学	獣医大学教員約170名	獣医大学学生約970名	14,610千円
2. 共用試験の問題、課題及び成績等の管理に関する事業	新しいCBT問題の作成・精選・管理	2018年10月～2019年9月	獣医16大学	獣医大学教員約150名	獣医大学学生約6000名	3,000千円
3. 共用試験の改善を図るための研究及び研修に関する事業	実施マニュアルの作成及び試験実施大学への委員を派遣	2018年10月～2019年9月	獣医16大学	機構5名 獣医大学教員約40名	獣医大学教員約700名及び学生約6000名	2,000千円
4. 獣医教育の内容と評価の発展充実を図るための事業						
5. 獣医系の大学等における上記事項の連絡調整に関する事業	共用試験実施に伴う会議の開催	2019年2月 2019年8月	機構事務局	獣医大学教員約100名	獣医大学教員約700名及び学生約6000名	1,000千円

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)